



Social Cloud Robotics for Dementia Therapy ソーシャルクラウドロボティクスによる認知症ケア

社会性を備え、人間や情報システムと能動的に繋がることができるソーシャルロボット。これらのソーシャルロボットをクラウドネットワークで接続して活用する「ソーシャル クラウド ロボティクス」の研究開発を行っています。蓄積した訓練データや行動モデル等を共有することにより、認知症ケアの負担軽減が可能になります。

スロバキアのコシツェ工科大学 (Technical University of Košice), イタリアのサンタナ大学院大学 (Scuola Superiore Sant' Anna) とソーシャルロボット制御実験を行いました。また、スロバキアの高齢者向け施設 Zariadenie pre seniorov Juraja Schoppera Rožňava にて実証実験を行いました。



TECHNICAL UNIVERSITY
OF KOŠICE



Sant'Anna
Scuola Universitaria Superiore Pisa



Zariadenie pre seniorov
Juraja Schoppera

Microsoft
Azure

<https://www.youtube.com/watch?t=6s&v=n5uJIZmN6Vw>



Rehabilitation System using Virtual Reality VRを利用したリハビリシステムの研究開発

少子高齢化が進み、リハビリテーションの需要が拡大しています。一方、専門家だけが使用していた高価な VR (仮想現実感) 機器が、一般家庭でも購入できる価格にまで安価になりました。そこで、リハビリ施設だけではなく、在宅でのリハビリテーションも視野に入れた「VR を利用したリハビリシステム (歩行、転倒防止、認知症 等)」の研究開発を行っています。

ひとりひとりの症状や特性に合わせた訓練と評価を可能にする個人適応技術をリハビリシステムに応用し、北九州市のリーフ株式会社と共同研究・実証実験を行っています。



リーフ株式会社

〒802-0065 北九州市小倉北区三萩野2丁目8番17号 Tビルディング1F

<https://www.reif-corp.com>

